



## LITERARY COSMOS

愛媛県立医療技術大学図書館報 第6号 2010.3.31

伊予郡砥部町高尾田 543 番地 (〒791-2101)

電話・FAX 089-960-0061

ホームページ <http://www.epu.ac.jp/tosyokan/>

### 本学図書館の役割

図書館長 おかだ まりこ 岡田 真理子

大学図書館の機能は『大学における教育研究の基盤施設として学術情報を収集・組織・保管し、これを利用者の教育・研究・学習等のための利用要求に対し、効果的に提供すること』とされている。ここでは本学図書館がうまく機能し、その役割を果たしているかについて検証してみたい。

本学図書館はその利用者の8割強が学生であるので、まず学習のための図書館としての役割について考える。インターネットの急速な発展により若者の本離れがますます進み、図書館をさっぱり利用してくれない、という嘆きをよく耳にする。いかにすれば学生が図書館を利用してくれるか苦慮している大学も多い。本学では学生の年間貸出冊数が平均35-39冊で推移しており、多い学年では45冊以上になっている。公立大学図書館の平均14冊に比べると、本学学生の図書利用率が高いことが分かる。また、貸し出されている図書の内容をみると、80%以上が医学系、看護学系であることから、学生達が専門分野の学習に図書館を利用していることが明らかである。規模の大きな大学図書館では、どちらかという研究支援に重点が置かれている館が多い。しかし本学図書館では、短期大学時代から学生の学習を支援する図書館を目指して蔵書構築を行ってきたので、その成果が現れているのだと思う。何人もの学生が図書館の閲覧コーナーの広い机で、あるいは一人用の勉強机で、本を広げ黙々と勉強に励んでいる姿を見ると、本館が小規模ながらも一杯その役割を果たしていることを実感する。

もう一つの役割、研究支援についてはどうであろうか。当図書館の書架から欧文学術雑誌が消え、データベース化された電子ジャーナル(一部フルテキストがダウンロード可能)が導入されて2年間が過ぎた。このことによりどんな影響がでているのか、そろそろ検討してもいい時期だと思う。アンケート調査などまだやっていないが、見かけ上は、教員から大きな不満や抗議はあまり聞こえてこない

ようだ。しかし、教員の来館は少なくなってきている印象を受ける。なぜ図書館で欧文雑誌を読むことができなくなっても不満が出ないか。規模こそ違え、雑誌価格高騰に伴う購入雑誌の種類の減少はすべての大学や研究所の図書館が直面している問題であるが、同時に、学術情報の世界は今大きな変容を遂げている。世界最大の医学分野フリー文献検索データベース PubMedに繋いでみればそれを実感する。フリーで読める文献の割合がどんどん増えているのである。PubMed からさらに進化した PubMed Central はまさに巨大なオンラインジャーナルの一次データベースで、ここには2010年1月現在838の医学系ジャーナルが収録されており、論文を最新号から、あるいは、6から12ヶ月遅れで、フリーでfull textを読むことができる。国内では国立情報学研究所の運営するJAIRO(Japanese Institutional Repositories Online:)に、2010年2月現在国内142の大学や研究所などに所属する研究者の学術論文が蓄積されつつあり、その70%以上の情報は全文が掲載されている。こちらは医学領域だけではなくすべての学問領域の学術情報である。一方で、既存の雑誌が電子化されたものではなく、そもそも free access の online journal として発行され、すでにかなり高い impact factor を獲得している雑誌が出版されていることを考えると、広く世界中に研究成果を発信する手段自体も確実に増えている。周囲の学術情報環境がこれだけ変わってきているわけだから、大学図書館の研究支援体制も、今までの『雑誌を取り揃えて書架に並べ、それらを保存し、必要に応じて利用者に提供する』という、筆者のような年齢の間人にとっては当たり前であったものから、大きく変わっていかなくてはならないだろう。教員の不満が聞こえてこない理由はこのあたりにあるのだろうと筆者は考えているのだが、さて実際はどうであろうか。

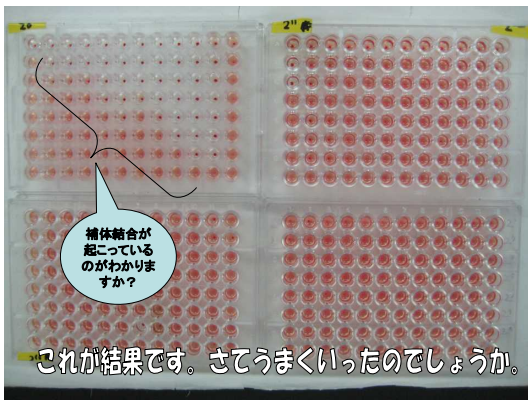
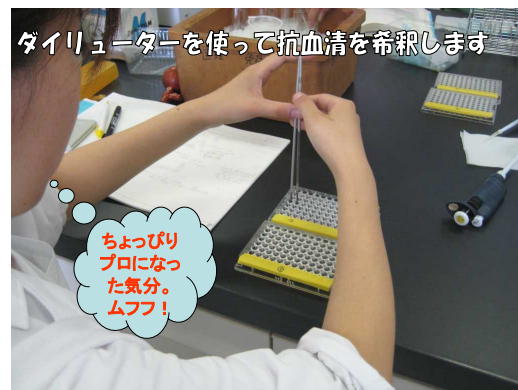
図書委員会活動報告2009 展示

看護学科、臨床検査学科で行われている実習や演習の風景を紹介し、両学科の学生や教員がお互いをもっと深く理解するきっかけになればと考えて企画しました。  
下級生のみなさんも、あと1年か2年すると、こんな実習や演習が待っています。

第1弾：6/2～7/31

臨床免疫学実習風景 (開講時期：臨床検査学科3年生前期)

【担当教員：岡田教授、佐川助教】



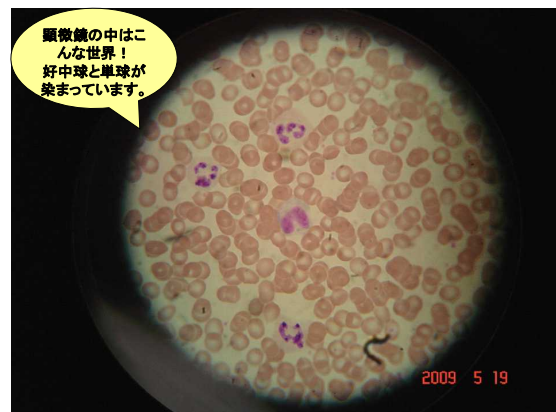
5週間の集中実習で抗原抗体反応の基礎をみっちり学びます。その間、特殊な器具や生物試薬を扱います。また自分の風疹ウイルス抗体価も調べます。



参考図書

臨床血液学実習風景 (開講時期：臨床検査学科3年前期)

【担当教員：村上講師、佐川助教】



3年生の4～7月にかけての臨床血液学実習では、血液スミアのいろいろな染色法を学び、血液細胞を鑑別する技術を習得していきます。



参考図書

(担当：岡田委員長)



第2弾：8/3～11/17

**小児看護方法論の紹介**  
**開講時期：看護学科3年次前期**

**【バイタルサイン測定】**



子どもに負担を与えないよう体温などに配慮し、やさしく接しながら頭から足先まで全身を観察していきます。  
まずは呼吸の観察から、1分間測定。

**【身体計測】 小児の成長や栄養状態を評価するのに重要です。**



**【その他の演習】**

経鼻栄養チューブ挿入や吸引、入院中の遊びの援助などさまざまな演習を行います。



(担当：枝川委員)

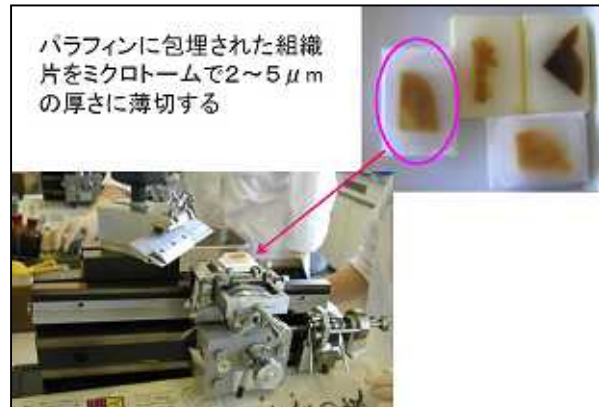
第3弾: 11/18~1/29

## 病理組織細胞学実習 (臨床検査学科3年)

### 紹介している実習内容

ホルマリン固定された臓器等の組織をパラフィンに包埋し、パラフィン包埋された組織をマイクロームで薄切する。

薄切された標本をヘマトキシリン・エオジン染色 (HE染色) などを行い、顕微鏡で観察する。

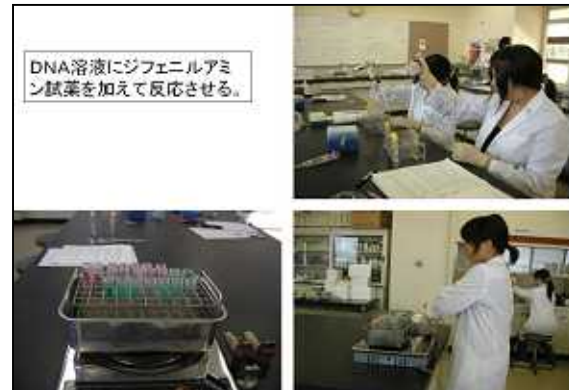




## 遺伝子検査学実習(臨床検査学科3年)

### 紹介している実習内容

大腸菌よりフェノール・クロロホルム法にてDNAを抽出し、DNAの量を定量する。



(担当：伊藤委員)

第4弾：1/5～3/18

## 成人看護方法論Ⅰ（急性期看護）授業&演習風景

開講時期：看護学科2年次後期【担当教員：松井講師・矢野助教】

成人看護方法論Ⅰの授業は、主に臨床（病院内）で行われる急性期にある患者の看護を中心に学びます！手術を受ける患者さま、救急で運ばれた患者さまや急変した患者さまへの看護などを学ぶ領域です。



授業で学習した内容で、必要だと考えた技術を選定して、演習をします。

平成20年度は、周手術期看護として

- ①『硬膜外麻酔体位と手術体位の固定（仰臥位）』
- ②『呼吸訓練（トリフローと腹式呼吸）』
- ③『喀痰排出法（超音波ネブライザー・ハフティング法）』
- ④『早期体動』



**手術体位の固定**  
褥瘡や神経損傷のリスク  
についても学習しよう！



**ドレッシング法**  
ドレーンが入っているガーゼ交換は、はじめて！！



モニタ  
リング  
中

促進ケア』（離床の進め方・弾性ストッキング・弾性包帯）⑤『ドレッシング法』 ⑥『モニタリング』

クリティカルケア看護・救急看護として①

『口腔吸引・気管吸引』

②『BLS/AED』を実施しました。演習1か月前から準備し始めて、学生がテキストなどからレ

ジメを作成し、教員の指導をうけて、特訓します！ 当日

は、学生がレジメに沿って主体的に工夫しながら説明およびデモンストレーションをして、学生たちが理解しやすいように工夫しながら演習指導をしていきます。



**気管吸引**  
無菌操作だよ！



**BLS**  
教習所で、実施したことあるよね？

（担当：松井委員）

**My Favorite Book**

**“歴史から学ぶべき教訓とは”**

幕末史(新潮社)

昭和史 1926-1945 (平凡社)

昭和史戦後篇 1945-1989 (平凡社)

半藤一利 著

2008~2009年

++++おすすめする人++++

臨床検査学科講師 村上<sup>むらかみ</sup>学<sup>まなぶ</sup>

半藤一利氏は、夏目漱石の長女筆子さんの子供末利子さん、つまり漱石のお孫さんのご主人です。

歴史から学ぶべき教訓とは……。なんでも鑑定団で小松帯刀の手紙が出品されました。司会の島田紳助が篤姫の小説をネタに話をしていると、面白く書かれた小説が史実として広がっているのは勉強不足で、あまりに知らなさすぎると話され、是非とも古文書を読んで魅力とおもしろさを感じてほしいと鑑定士の方が言っておられました。

全3巻は興味あるところから読んでいくと、目から鱗とはこのことで、歴史小説やNHK大河ドラマで作られた歴史に毒されていたか、学校で教えられる幕末から明治維新の歴史が薩長土肥による作られた日本史であるかがわかります。

日本が戦争に突入していく史実や統帥権干犯の攻防、ノモンハン事変の時、日本軍の旧式の武器、弾薬について戦った将軍に尋ねると作りすぎ

て余っているので消費するため使用したこと。太平洋戦争の時、日本本土空襲でほとんどの都市は焼き尽くされましたが、その時のアメリカ軍大将カーチス・ルメイは昭和39年のトンキン湾哨戒艇攻撃偽装事件からベトナム戦争が始まると、「北ベトナムを石器時代の昔に戻してやる」と無差別爆撃が始まったことなど、私見ですが、これも弾薬、爆弾が余っていたので使用したのかと疑います。また、アラブ諸国のまっただ中にどうしてユダヤ教のイスラエルが建国されたかや、アフリカ諸国の国境線など世界地図で見ると直線で区切られているなど、どう見ても不自然な国境線の成立など不思議発見も含まれており、史実を知ることができます。そして、日本の歴史的大きな節目は列強の仲間入りの明治時代、太平洋戦争の敗戦時代、戦後復興からバブル崩壊と40年周期ごとに現れると言っておられます。また、昭和天皇とマッカーサーとの会談も一読ものです。歴史から学ぶべき教訓が一杯詰まっています。



## おすすめの一冊

ラッシュライフ  
伊坂幸太郎 著  
新潮社 2002年

看護学科4年 たどころ 田所 ともみ 知美

私がお勧めする本は伊坂幸太郎の「ラッシュライフ」です。この本の物語は、5つの物語が交錯します。東京の画廊と若い女流画家の話。職人氣質の空き巣とその学友の話。精神科の女医と不倫相手のサッカー選手がサッカー選手の奥さんを殺しに行く話。新興宗教の教祖に憧れる若い男とその教育係の人物が死んだ教祖をバラバラにする話。そして、リストラされたサラリーマンが拾った拳銃と老犬によって人生を考え直す話。これらの話が、時に入り混じり、時にすれ違いながら、進んでいきます。

これらの話が一つの結論にたどり着くわけではないのですが、最後まで読むと全体として“一貫性”みたいなものがあり、何故かひとつの物語だと思わせてしまう物語です。ここがすごく不思議で面白いところです。すべての物語に共通して出てくるモノは“老犬”と“駅前の外国人女性”です。ある者は老犬に首輪を買い与え、ある者は老犬を引き取る。駅前に座って「あなたの好きな日本語を教えてください」とスケッチブックを差し出す外国人女性に、登場人物達はその時々的心情を書き込んでいきます。それぞれのエピソードを少しずつ融合させているので、物語としてすごくまとまっています。さらに、5つの物語が順々に語られているのですが、時間が行きつ戻りつするのです。後に起こった物語のエピソードが先に書かれ、先に起こった物語のエピソードが後に書かれたりしており、後から「ああこの話は、あの話の結果起こるのか」という楽しみに変わります。

最後まで物語の結末がわからず、一気に読めてしまう本です。ぜひ、読んでみてください。

陽気なギャングが地球を回す  
伊坂幸太郎 著  
祥伝社 2003年

臨床検査学科2年 くろさき 黒崎 あやこ 絢子

「ロマンはどこだ」という洒落たセリフが印象に残る作品。4人の特殊能力を持った銀行強盗が、奪った金を別の強盗から奪い返すという突飛なストーリー。確実に嘘を見抜くリーダー、正確な体内時計を持った紅一点、演説の達人に天才スリとそれぞれが強烈な個性を持つ登場人物たちの軽快な会話の掛け合いが実に心地いい。物語は様々な人物を巻き込みながらテンポよく進展するが、ラストに近づくにつれ今までの何気ない会話の中に実に多くの伏線が張り巡らされていたことに気づく。伏線がラストで一気に消化され物語が終結を迎えるのは、「ラッシュライフ」や「オーデュボン」でも見られる伊坂作品の醍醐味であると思われるが、やはり実に爽快なものである。

脇役もいい味を出している。伊坂作品に姿形を変えて幾度となく登場する「田中」は今回引き籠りの何でも屋で、彼の作ったグルーシェニカーや携帯型盗聴器は物語を進めるのに重要な役割を果たす。彼の「引き籠ることで世界を閉じ込めている」という言い分や、子供のような振る舞いにはクスッとさせられる。リーダー成瀬の自閉症の息子タダシは事件とは全く無関係な立ち位置なのだが、物語の中盤でラストの展開を何気なく予言している。彼自身が理解して言っているのかは分からないが、ある意味「神」的な視点を持った神聖な存在であるように感じられた。

登場人物たちの闘う相手は強盗だけでなく殺人も犯している凶悪犯であるのだが、間違いなく主人公側も犯罪者である。もちろん犯罪を正当化する小説ではないが、この話はそういった一般的な善悪について深く考えないで楽しく読むことができる。かといってストーリー自体が軽薄であるわけではなく、軽快なテンポで複雑に絡み合ったそれぞれの思惑がラストに向けて一気に突き進む様子は読んでいても気持ちのいいものである。最後に笑うのは誰なのか？上質なクライム・コメディが読みたい人に是非お勧めの一作。

## 新設「闘病記コーナー」

6月、カウンター横に闘病記コーナーができました。  
患者やその家族の気持ちがよくわかる闘病記・介護の体験記を集めています。  
このほかにも、916（日本のルポルタージュ・手記）の棚や、それぞれの疾病の棚にも、  
まだまだ闘病記があります。探してみてくださいね。

### 闘病記を読んで 看護学科3年 おおたに 大谷 あおい

大学の図書館に「闘病記コーナー」がある。このコーナーには、先天性疾患やがん、認知症などの疾患を持つ患者や家族が書いた本が並んでいる。著者の年齢は幅広く、立場も様々である。私はその中のいくつかの本を読んだ。

私は、現在看護師になるため実習や勉強に取り組んでいるが、闘病記からは、それぞれの著者から様々なことを学ぶことができると感じた。そして何より、患者や家族の立場に立った説明や看護をしたいと改めて感じた。

認知症の著者が書いた本には、認知症の著者が見た世界がどのようなものか、認知症の症状によってどのようなことに困り、どのような工夫をしているか、何を望むかなどについて、経過に応じて書かれている。

症状や生活背景は一人一人異なるため、必要な支援も異なる。しかし、その疾患を持った方の事例から、その方の考え方や取り巻く環境、受けている医療など様々な視点から、その患者を理解することは、重要なことであると思う。これらのこ

とを理解し、患者と関わることができれば、その患者ができることが増えることにつながると思うからである。患者の持つニーズの把握にも役立つ、患者や家族にとってより良い生活を送ることができると思う。

また、多くの患者は症状や副作用、周囲からの誤った考えなど様々なことに苦しんでいる。症状や副作用に関しては、それを緩和させる治療を行うことも重要だが、看護師としてその思いを理解し、ねぎらいの言葉をかけるだけで患者や家族にとっては、不安やストレスが軽減することを感じた。このように自分がどのような医療者になりたいのか、ヒントが見つかると思うからである。

図書館の利用は、授業や実習に必要な本のみを借りているという人も少なくないと思う。確かに、図書館は授業や実習に必要な知識や考え方の習得のために、利用すべきである。しかし、時間に余裕があるときは、闘病記を読むと良いと思う。私は今後も、闘病記を読み、そこから学んだことを、実践したいと思う。

## 寄贈資料ご紹介

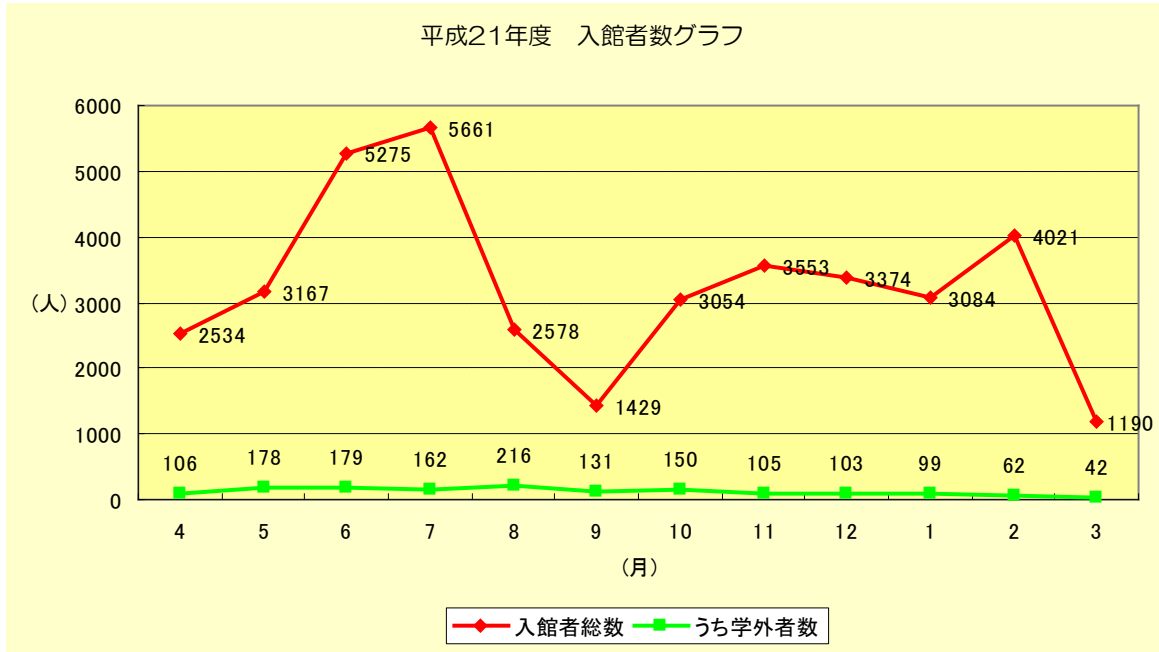
図書館では、蔵書の充実のために、さまざまな機関や個人の方から図書等の寄贈を受け付けています。今年度寄贈いただいたものの中からご紹介します。皆様是非ご利用ください。

#### ◆平成21年度卒業生の皆様より

『ハリソン内科学 第3版』 メディカル・サイエンス・インターナショナル 2009年  
『看護研究百科』 照林社 2009年

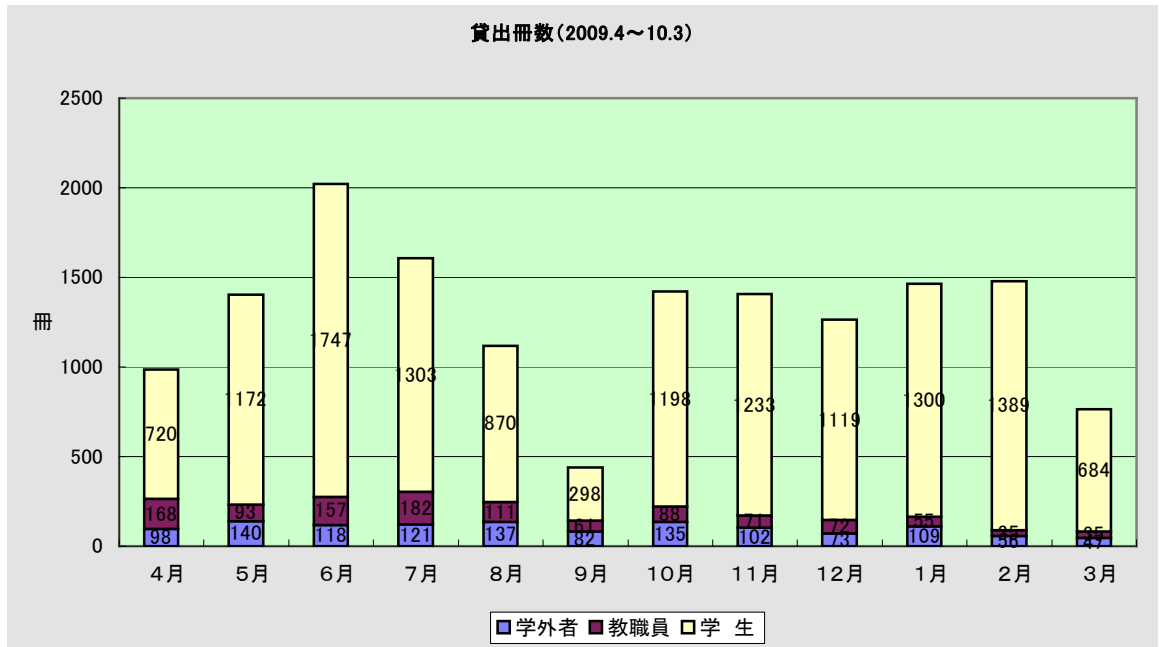
# 〈Graphic Report〉

## .....図書館の利用統計 2009.....



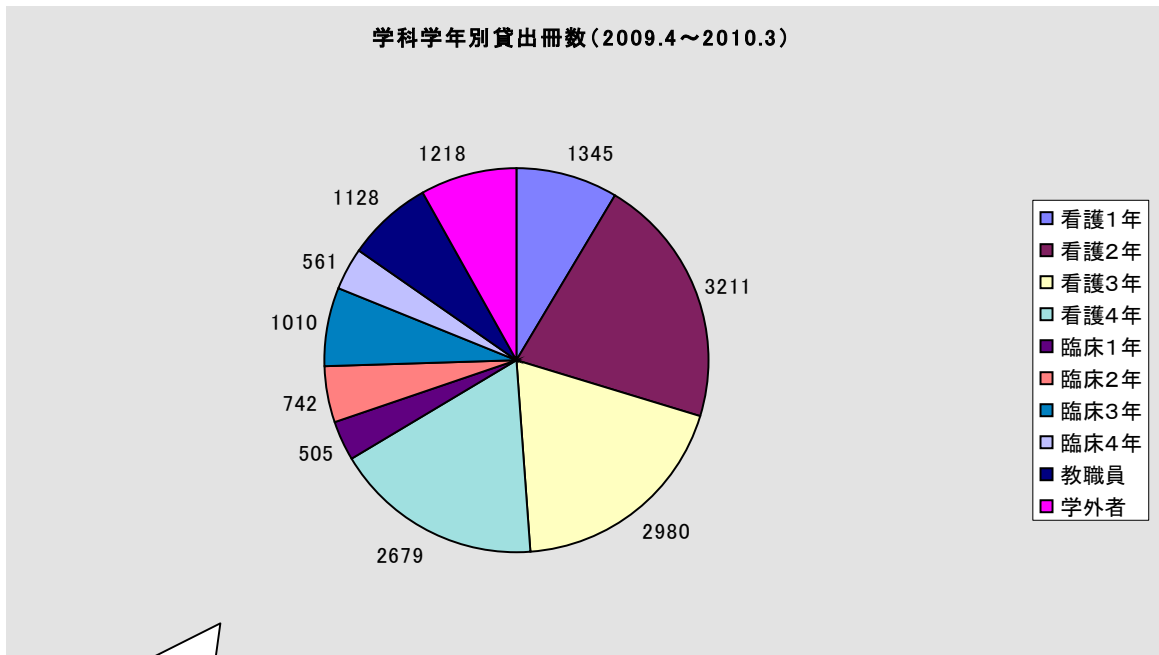
入館者の総数は 38,920 人で 1 日平均 170.7 人、そのうち学外者は 1,533 人で 1 日平均 6.7 人である。学生は 6 月・7 月の利用が多く、夏季休業中の 9 月、休館日の多い 3 月が少なくなっている。

貸出総数は 15,379 冊で、約 85% の 13,033 冊が学生の貸出となっている。入館者と同様に 6 月・7 月が多く、9 月・3 月が少なくなっている。教職員と学外者の貸出冊数はほぼ同程度である。



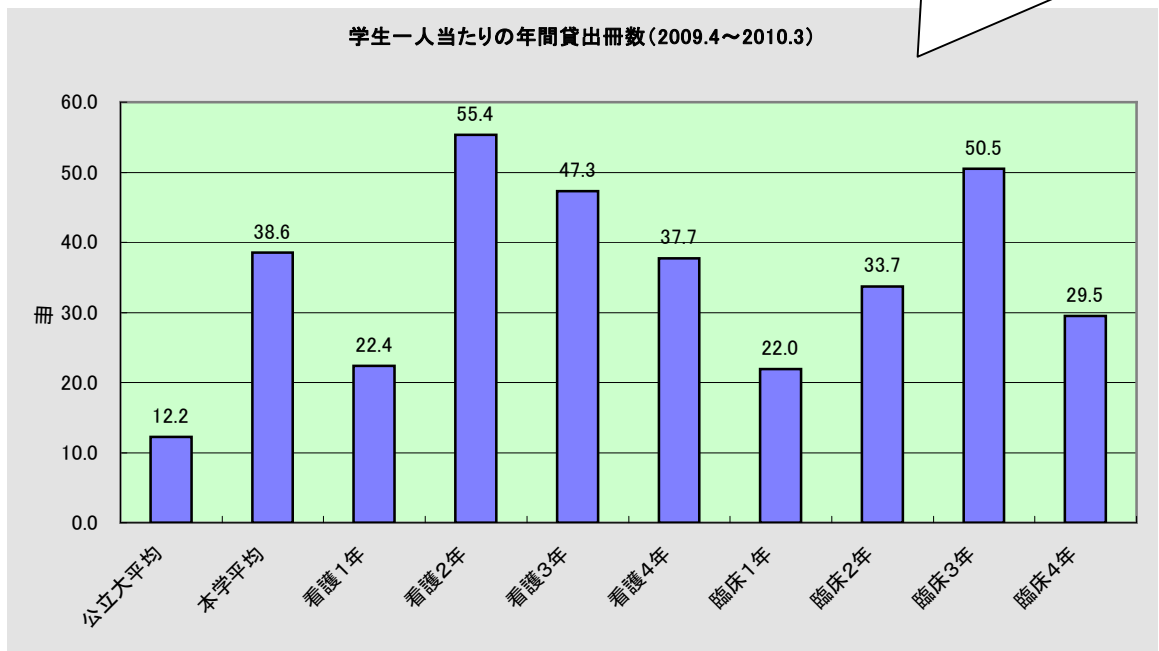


図書館の利用統計 2009



看護学科・臨床検査学科・教職員・学外者の割合がおおよそ6:2:1:1となっている。学生の学年別では、両学科とも1年の貸出が少ない。2~4年はほとんどの学科学年で1年の2倍以上の貸出となっている。

学生1人当たりの年間貸出冊数では、どの学科学年とも、公立大学の平均12.2冊より多く貸出している。1年は公立大学の平均の2倍まではいかないが、2~4年では、公立大学平均の2~5倍の貸出があり、本学学生の平均は38.6冊である。今年度は看護学科2年が一番多かった。



※公立大学平均は2008年度のもの。『日本の図書館2009』（日本図書館協会）より算出

## 図書館の利用統計 2009

## 貸出ランキングBEST20:.....

2009年4月から2010年3月までの間で、貸出が多かった図書をご紹介します。

順位	貸出回数	書名	発行所	発行年	請求記号
1	36	ナースのための検査値マニュアル 第2版	廣川書店	2000	N21-SM
2	28	検査値早わかりガイド	医学芸術社	2001	N21-EM
3	24	Nursing selection 2 消化器疾患	学研	2002	N08-NU-2
4	23	Nursing selection 1 呼吸器疾患	学研	2003	N08-NU-1
5	22	New 疾患別看護過程の展開 2版	学研	2006	N201-NE
6	21	かんごろ 第3版	メディックアイ	2007	N079-IR
7	20	キング看護理論	医学書院	1985	N-KI
7	20	Nursing selection 3 循環器疾患	学研	2003	N08-NU-3
9	19	New 疾患別看護過程の展開	学研	1999	N201-NE
9	19	Nursing selection 6 脳・神経疾患	学研	2002	N08-NU-6
9	19	Nursing selection 11 リハビリテーション看護	学研	2003	N08-NU-11
9	19	ナースのためのくすりの事典 2008年版	へるす出版	2008	N23-MH-08
13	18	基礎看護技術 第2版	メディカル社	1998	N2-OM
13	18	臨床検査データブック 2009-2010	医学書院	2009	M21-KK
13	18	疾患と看護過程実践ガイド	医学芸術社	2005	N201-SH
13	18	消化器疾患ナーシング	学研	2000	N34-TM
13	18	なぜ?どうして?社会福祉・地域医療のはなし	メディックアイ	2007	N079-IR
18	17	なぜ?どうして? 5 第2版 成人看護	メディックアイ	2007	N079-IR-5
18	17	根拠から学ぶ基礎看護技術	医学芸術社	2000	N2-EM
18	17	看護のための病態ハンドブック	医学芸術社	2005	N2-YS
18	17	図説組織学 改訂第2版	金原出版	1987	M111-MH

## 図書館からのお願い

館内は飲食禁止になっています。お弁当やお菓子類はもちろん、ミネラルウォーターやお茶も外のベンチで飲んでください。携帯電話はマナーモードにし、会話は外でお願いします。私語はできるだけ控えて、友達と話がしたくなったら、外で思いっきりしてきてください。

## 平成21年度図書委員

委員長：岡田真理子 委員：枝川千鶴子 松井美由紀 柴珠実 伊藤晃 藤澤洋介